

## 亀岡市におけるエコバッグ等の持参と プラスチック製ショッピングバッグ廃止の取組みに関する協定

株式会社ユニクロは、亀岡市と亀岡市議会が発信した「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」の主旨に賛同し、国の天然記念物「アユモドキ」をはじめとする多様な川の生態系を育む「母なる川保津川」から、地球規模の問題となっています海洋プラスチック汚染の解決に向けて、ごみを出さない環境にやさしいライフスタイルへの転換を図る取組みの一環として、エコバッグ等の持参とプラスチック製ショッピングバッグ廃止を目指す取組みを進めるために、亀岡市と本協定を締結し、以下の事項について連携協力します。

- 1 ユニクロ亀岡店は、市民(消費者)の皆様へエコバッグの持参を呼びかけます。
- 2 ユニクロ亀岡店は、プラスチック製ショッピングバッグを廃止します。
- 3 ユニクロ亀岡店は、エコバッグの持参率やショッピングバッグの削減の効果について、亀岡市に報告することとし、亀岡市は、その内容を集約し、この取組みの更なる推進を図ります。
- 4 ユニクロ亀岡店は、地域の環境保全活動や次世代教育をはじめとする社会活動に連携・協力して取組み、持続可能な地域社会づくりに向けたパートナーシップを構築します。
- 5 亀岡市は、ユニクロ亀岡店の使い捨てプラスチックの削減に向けた取組みについて、互いに合意を図った上で、亀岡市ホームページや Facebook 等の SNS を活用し、積極的な広報に努めます。
- 6 ユニクロ亀岡店は、亀岡市の環境先進都市を目指す取組みについて、互いに合意を図った上で、自社ツールや店舗を活用した情報発信に努めます。
- 7 この協定の有効期限は、協定締結日から1年間とし、有効期限後も、協定締結者から脱退の申出がない限り、自動更新することとします。  
なお、協定締結者の自由意思によりこの協定から脱退することができます。
- 8 この協定について疑義が生じた事項又はこの協定に定めのない事項については、必要に応じて、協定締結者で協議の上、決定することとします。

令和2年3月13日

ユニクロ亀岡店  
店長

宮本 桃奈

亀岡市長

桂川 孝裕